

たまむしの森

— 谷川士清の会会報 — 第14号

発行年月日
平成25年3月吉日
谷川士清の会事務局

新年所感

谷川士清の会 設立15周年を迎えて

代表 馬場幸子

谷川士清の会は、平成11年2月に市政との協働で発足、今年で15年目になります。

設立当初から事業に関わり活動する私に、親友が「あなたのライフワークが出来たね」と笑顔で言いました。

初年度は津新町駅から旧宅付近までの地図作成から始まり、『谷川士清小伝』を参考書として皆で勉強会をし、自分達が得た知識を広めるために市内の小学校へ出張授業に出かけました。会員は緊張しながらも無邪気な子供達の反応にやりがいを感じ、次に向けて研鑽するのです。書道・絵画・作文のコンクールや、講師を迎えての市民公開講座、そして夏休みの親子洞津谷川塾、特に谷川神社の大祭に合わせての5月10日の「士清まつり」には地元の方の参加も多くなり、うれしく思います。旧宅へも遠方から訪れて下さる方が増えてきました。

津の八町で生まれ、亡くなるまでここで医者をしながらいちくそを研究した偉大な学者「谷川士清」。

ささやかな私たちの顕彰活動15年間で、彼が日本で初めて五十音順に言葉を並べた国語辞典のルーツ『和訓栞(わくんのしおり)』を著した人であることが、小中学生から津市民にまでかなり浸透したと思います。

今後はこの谷川士清を会員は勿論、市民の皆様もご一緒に津市の誇りとしてますます顕彰していただきたいものです。



1/27 新年会記念（浜千鳥にて）
前列中央和服 馬場代表

平成25年度の主な活動計画

4月6日（土）9:30～第1回役員会 於：新町会館（24年度決算・25年度予算案及び行事計画案など検討）

以後毎月原則として第1土曜日（金曜日）に役員会。時間に余裕があれば、谷川神社など清掃活動。

4月27日（土）10:00～11:30 25年度谷川士清の会総会 於：津市図書館研究会議室

① 24年度決算・25年度予算案及び行事計画案などの審議

② 講演：中央公民館 山口 格氏：「通俗資料に見る神宮の変遷」—谷川士清の神道との関係

「まなびの葉」第2号刊行 会報「たまむしの森」第14号発行

* 士清まつり 5月10日（金）主に士清旧宅・及び福蔵寺、谷川神社。当日、谷川神社奉賛会行事も

① 講演：「薬草について」南漢方薬店主 南 壽氏 ② お茶会及び士清史跡めぐり

* 会員研修旅行（年1回以上）（ご意見ご希望をどうぞ）

春（二見・鳥羽・朝熊・斎宮） 秋（伊勢・奈良・京都・近江） 冬（名古屋・岡崎・豊橋）など

* 勉強会 6月から第3土曜日午前中 4回か5回（8月は除外）

* 親子洞津谷川塾 8月4日（日）士清旧宅

* ボランティアガイド養成と会員募集講座（9月実施予定、講師：吉田悦之氏（本居宣長記念館館長）他）

11月23日（土・祝）新町フェスタ参加

12月下旬～2月上旬 募集「小中学生書道コンクール」表彰式は3月2日（日）於：リージョンプラザ（予定）

26年3月 会報「たまむしの森」第15号、「まなびの葉」第3号刊行の予定